

「自治体・事業者連携による mottECO(モッテコ)導入、普及推進事業」 令和 5 年度 食品ロス削減推進表彰 環境大臣賞を受賞

区と、株式会社セブン&アイ・フードシステムズ、ロイヤルホールディングス株式会社、SRS ホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社、株式会社京王プラザホテル及び株式会社アレフが共同で推進している食品ロス削減の取り組み「自治体・事業者連携による mottECO 導入、普及推進事業」(以下「mottECO 事業」)は、環境省、消費者庁が主催する「令和 5 年度 食品ロス削減推進表彰」の「環境大臣賞」を受賞しました。

「mottECO 事業」は、上記 7 団体で構成する「mottECO 普及コンソーシアム」により推進している食品ロス削減アクションで、外食時、お客様が料理を食べきれない場合、専用容器をお渡しし、ご自身の責任においてお持ち帰りいただくことで、「食べ残したものは自分の責任で持って帰る文化」の普及と啓発を図るものです。

この取り組みは、環境省の「令和5年度 食品廃棄ゼロエリア創出モデル事業等」として 2023 年 5 月 30 日(火)に採択されています。

「令和 5 年度 食品ロス削減推進表彰」は、食品ロス削減の効果的かつ波及効果が期待できる優良な取り組みを実施した者を表彰することにより、国民運動として食品ロス削減の取り組みを推進していくことを目的として、実施されるものです。

「波及効果・将来性」「貢献・成果」「具体性」「先進性」及び「継続性」の 5 項目について、有識者によって組織される審査委員会により厳正な審査を経て表彰が決定されました。

区では 10 月から、飲食店等における食品ロスを削減するため、食べ残し持ち帰りの普及・啓発を図る「mottECO 普及推進モデル事業」を実施しています。協力店では、利用者が食べきれない料理の持ち帰りを希望した場合に、専用容器と安全に持ち帰るための注意喚起チラシを渡し、「食べ残したものは自分の責任で持って帰る文化」の定着を目指していきます。

「mottECO(モッテコ)」とは



環境省で、利用者とお店の相互理解のもとで、飲食店等における食べ残しの持ち帰りをより身近な文化として広めることを目的として開催した「NEW ドギーバッグアイデアコンテスト」で大賞に輝いたネーミングです。

「mottECO(モッテコ)」のロゴは、食べ残しを持ち帰ると、美味しく笑顔、無駄が無くて笑顔、自分もエコに貢献できたことに笑顔、と、人々が笑顔になることを表現したデザインとなっています。

環境省 Web サイト参照 <http://www.env.go.jp/press/108796.html>

【問い合わせ先】

環境部ごみ減量対策課：03-3312-2111（内線3721）

総務部広報課：03-3312-2111（直通）